

ペットの避難時持出品リスト

1. 命を守るための準備物

- キャリーケース・ケージ
- 首輪・リード・ハーネス
- 常備薬（必要な場合）
- 普段から食べているペットフード（食器・水）5日分
- トイレ用品（ペットシート、ポリ袋）
- ペットの防災手帳



2. あれば便利な物

- お手入れ用品（ブラシ、ウェットティッシュ等）
- お気に入りのおもちゃ
- 防寒対策（タオル、ブランケット等）
- その他（ガムテープ、ポリ袋等）

お問い合わせ先

門真市環境水道部環境政策課

TEL 06-6902-7212



ペットの防災手帳

大切なペットを守るために、ペットの防災手帳を作成して、災害時にはペットと一緒に持ち出せるように、日頃から準備しておきましょう。

ペットの名前



門真市

切り取り線

ペットの健康管理

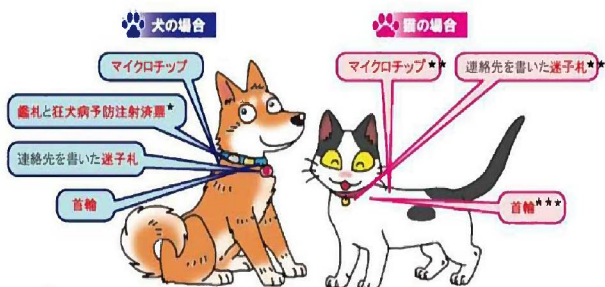
避難所では、他の動物との接触が多くなることから、感染リスクが高くなるので、普段から健康管理をしておきましょう。

●健康管理

犬は狂犬病予防注射を必ず受けておきましょう。

ノミ・ダニ等寄生虫駆除、フィラリア予防を受けさせ、普段から、ブラッシングやシャンプー等、清潔にしておきましょう。

犬や猫等の動物は、不妊・去勢手術をしておきましょう。



鑑札・迷子札・マイクロチップの装着で、万が一離れ離れになっても、飼い主の元に戻る可能性が高くなります。

ペットの外見や特徴が分かる写真を貼りましょう。



ペットの写真

飼い主さんとペットが一緒に写った写真を貼りましょう。ペットの飼い主であるという証明になります。スマートフォン等にも保存しておきましょう。



ペットの情報

名前		
ペットの種類	犬・猫・その他()	
品種		
体の色		
性別	オス・メス	
生年月日	年 月 日(才)	
体重	kg	
不妊・去勢手術	済・未	
登録番号		
マイクロチップID		
狂犬病予防注射接種	年 月 日	
ノミダニ等寄生虫駆除	年 月 日	
フィラリア予防	年 月 日	
特徴・その他 (健康状態、必要な薬等)		

(1)



災害発生時の対応

- まずは飼い主の身の安全を確保しましょう。
- 災害によりペットが動揺している場合があります。落ち着いてペットの安全を確認しましょう。
- ペットは、キャリーケース、ケージに入れて飼い主と同行避難しましょう。その際にペットシートをひいてください。
- 大型犬等は、首輪にゆるみがないか確認し足元に十分気を付けて避難所に向かいましょう。
- 防災手帳持参のうえ、各避難所のルールに従ってペットを誘導しましょう。
- 避難所でペットの管理(給餌・排泄物の処理)は飼い主自らが責任を持って行ってください。



(6)

切り取り線

連絡先

飼い主の連絡先

住所 _____

氏名 _____

電話番号 _____

ペットのかかりつけの病院

病院名 _____

電話番号 _____

担当医師名 _____

その他の連絡先(飼い主以外の連絡先)

氏名 _____

電話番号 _____

動物に関する相談窓口

大阪府動物愛護管理センター四條畷支所

☎072-862-2170

(3)

ペットのしつけ

避難所では大勢の人や他のペットとの集団生活になります。動物アレルギーの方や、動物が苦手な方もいます。他の人の迷惑にならないように、普段からしつけをしておくことで、ペット自身のストレスを軽減することにもつながります。



●しつけ

キャリーケース、ケージに入れるように日ごろから慣れさせる。

リード・首輪・ハーネスに繋がれることに慣れさせる。

「おいで」「おすわり」「まて」ができる。

決められた場所での排泄ができる。(ペットシートで排泄できるようにしつける)

人や動物を怖がったり、威嚇したりしない。

不必要に吠えたり、鳴いたりさせない。

※ 同行避難が出来ない時に預けられる場所を確保しておきましょう。



(4)